

カートリッジの交換方法

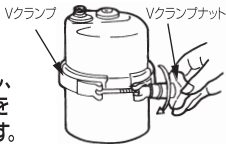
■カートリッジ交換を始める前に…

- カウンタートップタイプの場合は、水道の蛇口を必ず閉め、水で周囲を濡らさぬよう、本体ユニットをシンクの中へ入れてからカートリッジを交換して下さい。
- アンダーシンクタイプの場合は、浄水システム側の止水栓を必ず閉め、(見あたらない場合は水道の元栓を閉め) 浄水が出ないことを確認して下さい。

また、水で周囲を濡らさぬよう、本体ユニットを洗面器やバケツ等の中へ入れホースを外してから、シンク内でカートリッジを交換して下さい。

1

Vクランプナットを緩めて、Vクランプを外し、ステンレス容器を上下に分割します。



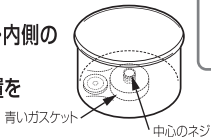
⚠ 注意

! Vクランプを着脱する際には、軍手などを着用してください。

素手で行うとケガをする恐れがあります。

2

ステンレス容器上部・内側の「青いガスケット」と「中心のネジ」の位置を確認してください。

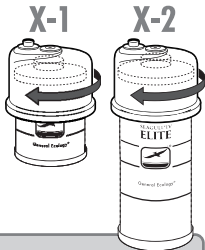


3 交換用カートリッジを用意します。

カートリッジ上部に白いプラスチックの保護カバーがセットされています。この保護カバーのつまみを上へ引っ張り、取り外してください。



4 カートリッジを水平な場所に置き、**2**で確認したネジをカートリッジの中心に合わせステンレス容器上部をかぶせます。時計回りに軽くステンレス容器上部を回し、ネジが入ったら、垂直にゆっくり締め込んでください。ガスケット部分にぶつかり固くなったら、さらに1/4回転締め込んで終了です。



⚠ 注意



カートリッジの周りの白い紙(不織布)ははがさないでください。



カートリッジは無理に締め込まないでください。

カートリッジが破損し、正しく浄化されない場合があります。



カートリッジがネジ部に対して垂直に差し込まれていないと破損や水漏れの原因となります。

〈上から見た図〉



良い例

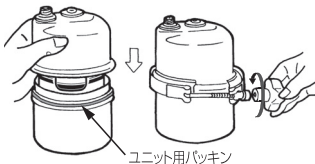


悪い例

● 本体ユニット
○ カートリッジ

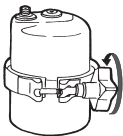
5

カートリッジの取り付けが終わったら、ステンレス容器下部にユニット用パッキンが装着されていることを確認したうえで、本体ユニットの上下を合わせてVクランプを装着します。



6

Vクランプナットを時計回りに回してしっかり締めます。



⚠ 注意



Vクランプナットを締めすぎないでください。破損の原因となります。

7

本体を元の位置に戻します。
ビルトインタイプの場合には、ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないように本体を取付フック板(ブラケット)に戻します。

8

最後に、通水し接続部等から水漏れが無いか確認します。
そのまま3分以上通水してカートリッジ内部の空気や不安定な吸着材を出してしまいます。